

# 当別町の 財政状況

皆さんの納めた税金は、どのように使われているのでしょうか。

平成26年度決算や平成27年度予算の上半期の執行状況などについて、お伝えします。

▼ 問合せ 財政課財政係 (☎ 23 - 2331)

## 平成26年度 各会計収支決算額

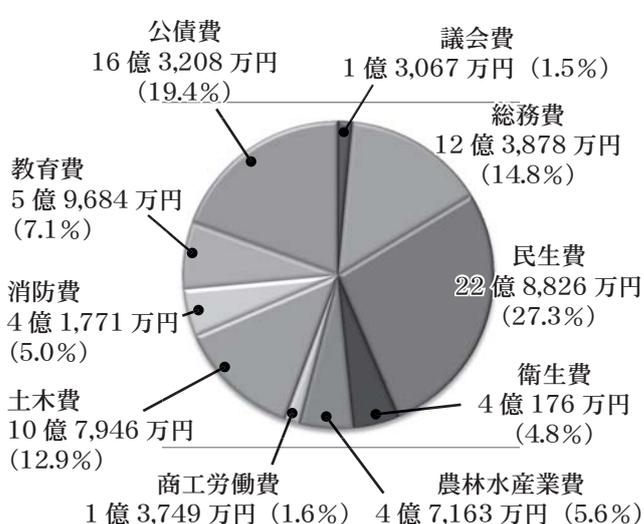
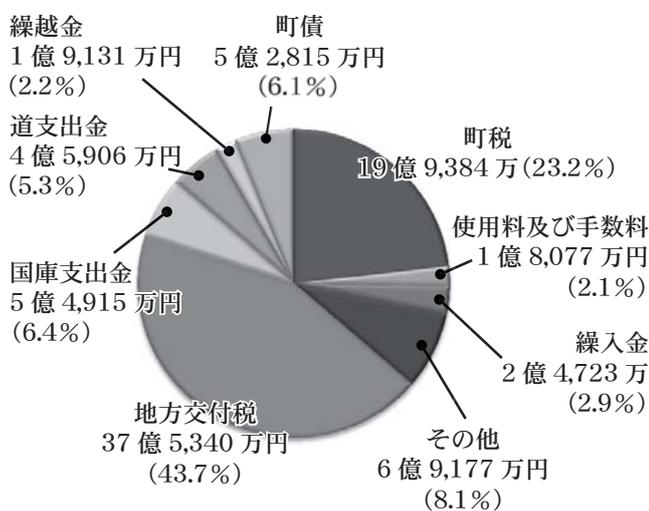
### ..... 一 般 会 計 .....

歳入 85 億 9,468 万円

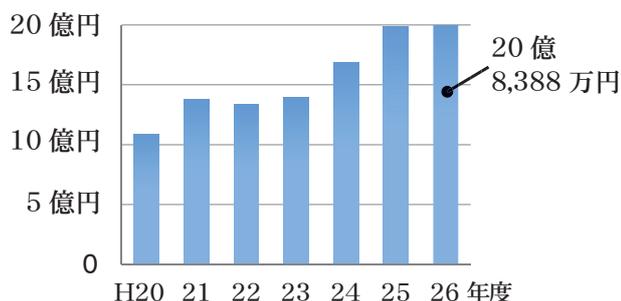
歳出 83 億 9,468 万円

町税	町民税、固定資産税など
使用料及び手数料	施設使用料等の実費負担分
繰入金	基金（貯金）から補足分
その他	寄付金など
地方交付税	国から交付される自主財源
国庫支出金	国からの補助金など
道支出金	道からの補助金など
繰越金	前年度予算の残額
町債	町の借り入れ

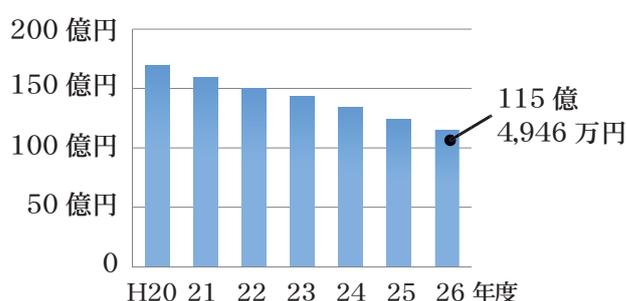
議会費	議会の運営費など
総務費	庁舎管理など
民生費	福祉経費や保育所運営費など
衛生費	ごみ処理、保健衛生事業など
農林水産業費	農地、山林、農道等の整備
商工労働費	商工業、観光事業など
土木費	道路整備や維持管理、除雪など
消防費	消防活動、救急救命など
教育費	学校維持管理、社会教育事業など
公債費	町債（借金）の返済



～基金残高の推移～



～町債務残高の推移～



## 特別会計

(単位：万円)

会計名	歳入	歳出	実質収支額
国民健康保険	21 億 9,730	23 億 4,300	▲1 億 4,570
下水道事業	9 億 6,913	9 億 5,823	1,090
介護保険	13 億 1,548	12 億 8,103	3,445
介護サービス事業	6,753	6,747	6
後期高齢者医療	1 億 9,757	1 億 9,418	339

## 水道事業会計

(単位：万円)

区分	収入	支出
収益的収支	5 億 1,943	7 億 1,212
資本的収支	2,860	1 億 8,199

## 平成 26 年度に取り組んだ主要事業

### ■ 非常用電源搭載車購入事業 480 万円

災害時に非常用電源及び広報車として使用する目的で車両を購入。停電となった際、非常の応急的な電気供給対応が可能となり、住民への災害情報をアナウンスする広報車として活用できることから、町災害対策本部の強化につながりました。

### ■ 子ども発達センター建設事業 1 億 1,663 万円

新施設の建設により、施設機能の拡充及び利便性の向上を図ることができ、利用者及び関係機関等に対する子育て支援の充実に寄与しました。

### ■ 当別町道の駅地質調査及び用地測量業務委託 1,566 万円

(仮称) 当別町道の駅の施設整備予定地を対象に地質調査及び用地測量を行い、当該地域の地形等の現況を把握し、基本設計に反映させることができました。

### ■ 太陽光発電を活用した地域公共交通活性化事業 1,210 万円

当別町コミュニティバス運行事業の活性化を図るため、官民連携による共同体で太陽光発電設備を導入しました。次年度以降、本設備での発電事業による売電収入を運行事業経費の一部としていきます。

## 平成 26 年度末現在の財政状況

### ☆財政健全化法に基づく健全化判断比率

自治体の財政状況が健全かどうかを判断する指標として、健全化判断比率があります。

平成 25 年度に引き続き、平成 26 年度もいずれの数値も下回っており、早期健全化団体には該当していません。

指標	内容	当別町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	一般会計の単年度内の収支、赤字・黒字の比率	赤字なし	14.40%	20%
連結実質赤字比率	全ての会計の単年度内の収支、赤字・黒字の比率	赤字なし	19.40%	30%
実質公債費比率	自治体の借金返済に係る比率	15.4% (全道ワースト 11 位)	25.0%	35%
将来負担比率	自治体の負担として将来必要になる額の比率	119.1% (全道ワースト 13 位)	350.0%	—

### ☆当別町財政運営計画の状況

本町は平成 26 年度より「第 2 期当別町財政運営計画」に基づき財政健全化に取り組んでおり、国が定めた 4 つの健全化判断比率による早期健全化団体には該当していません。しかし、そのうち実質公債費比率と将来負担比率が道内市町村の中でも高く、今後も継続して財政の健全化を進める必要があります。

計画で定めた目標と平成 26 年度決算の状況は、次のとおりです。

	平成 26 年度	平成 30 年度 (目標値)
実質公債費比率	15.4%	12% 以下
将来負担比率	119.1%	125% 以下
地方債残高	115 億円	110 億円以下
財政調整基金残高	5.7 億円	7 億円超

# 平成27年度 予算の上半期執行状況

会計名	予算額	収入済額 (収入率)	支出済額 (支出率)	
一般会計	97 億 3,231 万円	52 億 3,244 万円 (53.8%)	48 億 4,500 万円 (49.8%)	
うち平成 26 年度繰越明許費	1 億 2,198 万円	1 億 1,398 万円 (93.4%)	7,704 万円 (63.2%)	
特別会計	52 億 9,551 万円	20 億 2,019 万円 (38.1%)	21 億 7,047 万円 (41.0%)	
国民健康保険	27 億 2,144 万円	9 億 6,028 万円 (35.3%)	11 億 3,822 万円 (41.8%)	
下水道事業	9 億 4,626 万円	3 億 2,823 万円 (34.7%)	3 億 7,824 万円 (40.0%)	
介護保険	13 億 5,941 万円	6 億 3,759 万円 (46.9%)	5 億 5,259 万円 (40.6%)	
介護サービス事業	6,906 万円	2,186 万円 (31.7%)	3,452 万円 (50.0%)	
後期高齢者医療	1 億 9,934 万円	7,223 万円 (36.2%)	6,690 万円 (33.6%)	
合 計	150 億 2,782 万円	72 億 5,263 万円 (48.3%)	70 億 1,547 万円 (46.7%)	
水道事業 会計	収益的収入	7 億 4,446 万円	3 億 5,670 万円 (47.9%)	—
	収益的支出	7 億 3,561 万円	—	1 億 4,434 万円 (19.6%)
	資本的収入	6,051 万円	0 円 (0.0%)	—
	資本的支出	1 億 8,250 万円	—	4,525 万円 (24.8%)

※平成 27 年 9 月末現在の執行状況です。

※予算額については、上半期における補正額及び繰越明許費（前年度から繰り越して使用することができる経費）を含んでいます。

※収入と支出の時期の違いにより、収入が一時的に不足している会計については、会計間で一時的な運用がされています。

## 財政事情説明書を公表します

当別町では毎年 2 回、「町の財政がどのような状態にあるのか」をお知らせするため、「収入及び支出の概況や住民負担の状況」などを説明した「財政事情説明書」を公表しています。公表期間は 11 月 1 日から 1 年間です。

■ 町ホームページ <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/>

■ 問合せ 財政課財政係 (☎ 23 - 2331)

